



プラスチックの未知なる可能性を追究し、様々な社会の課題に挑む。この姿勢を茶道や武道といった「道」を究める姿になぞらえ『樹脂道』と名付けました。

私の樹脂道

樹脂の良さを活かすアイデアや企画で より豊かな暮らしに役立つ製品開発を推進



現在取り組んでいる開発テーマを推進するとともに次世代の開発テーマを企画することが私のミッション。日頃から世の中のトレンドや社会の課題などにアンテナを張っています。将来的にどのような課題が出てくるか読めない中、樹脂はさまざまな材料と組み合わせることができ、柔軟な対応が可能だと思えます。知的財産や特許情報を調査したり部内でアイデアを出し合ったりなど、いろいろなアプローチで鋭意挑戦の日々。より豊かな暮らしを支える製品へとつながる新しいアイデアや企画を提案すること、それが私の樹脂道です。

